

# 近畿国立病院薬剤師会

会誌



Vol.74  
2023年5月

## 目 次

提言.....	2
	奈良医療センター 別府 博仁
薬剤部紹介.....	4
	兵庫中央病院 壺阪 直子
第 18 回近畿国立病院薬剤師会学術大会参加報告.....	6
	神戸医療センター 大倉 久敬
第 18 回近畿国立病院薬剤師会学術大会受賞報告.....	7
	大阪南医療センター 木下 三緒 南和歌山医療センター 東垂水 郁圭
日本臨床腫瘍薬学会学術大会 2023 に参加して.....	9
	神戸医療センター 塚本 名奈子
近畿薬剤師合同学術大会 2023 に参加して.....	10
	奈良医療センター 佐竹 美優
新採用者紹介.....	11
小児薬物療法認定薬剤師取得とその後.....	18
	南和歌山医療センター 喜田 孝史
趣味のページ.....	19
	神戸医療センター 植村 新
編集後記.....	21

## 提言 ～人生は経験と助け合い～

奈良医療センター  
別府 博仁

奈良医療センターに赴任して1年が経過しました。当院は呼吸器疾患と神経疾患を中心とした療養型の施設です。前任地が京都医療センターでしたので、はじめは落ち着いたペースで仕事ができるかと思っていましたが、そんなことはなく日々忙しく働かせていただいております。このような環境に対応できたのも、採用後から色々な経験をすることができたからと考えています。

私は、これまでに10か所の職場を経験してきました。急性期、療養型の病院、行政職と様々な職場での勤務を経験しており、いずれの職場での経験も初めての薬剤部長という職責を果たすために生きています。10の職場の内訳は、近畿管内の大阪府・兵庫県・京都府・和歌山県・福井県・奈良県(滋賀県のみ未経験！)での勤務に加えて2年間の東京出向も経験しました。私は、兵庫県出身ですがこれまで生活したことがない土地でも楽しく過ごすことができました。住めば都とはよく言ったもので、福井県での冬の大雪との生活や和歌山県での太平洋を臨んだ生活などなど、その土地ごとに良さがあるのではないのでしょうか。特に、姫路では駅前の繁華街と世界遺産を毎日目にする贅沢を、福井や和歌山ではその土地でしか味わうことができない食べ物等がたくさんあります。ここでは紹介しきれませんが、これらに触れる機会があっただけでもかけがえのない時間を過ごすことができたと思います。生涯を異動先の地で過ごすわけではないと思いますので、数年のリゾートと考えると楽しく生活することができ、去る時には名残惜しささえも感じました。仕事面で考えると、都会であろうが田舎であろうが全く関係ありません。患者層の違いはありますが、一生懸命に患者さんの治療に貢献できるよう務めるだけです。

職場内の人間関係においても、多くの薬剤師の先生だけでなく医師・看護師・コメディカルの多くの職員の皆さんとも業務を通じて、時には宴会や院内行事、遊び等を通じて親しくなることができました。おかげで、仕事をスムーズに進めることができ職場が変わってからも仕事や現施設での取り組みに関する問い合わせをいただいたこともありましたし、私の施設の講演会にお越しいただいた事もありました。また、異動の際には、他部署も含めて異動先で過去に一緒だった〇〇先生と一緒にいる安心といった感覚もあり、過去の間柄はかけがえのない大切なものだと思います。

さて、私が人間関係で最も大切にしていることは、人と仕事に対して真摯に向き合うことです。今も偉そうにいろいろ言っていますが、皆さんも思っておられると思いますが、私自身、特に秀でた能力というものは何も持っていません。間違いなく、会員の先生も私よりも薬剤師と

して優秀な先生がほとんどでしょう。ですので、私一人では何もできませんが、先生方の力をお借りすることで組織運営が可能なのだと考えております。

主任～副薬剤部長の時分に当時の薬剤部長の先生に、私だけでできることは知れているが信頼できる部下を作るようご指導いただきました。支えてくれた多くの先生方のおかげで主任、副薬剤部長の時代を何とか乗り越えることができたことは間違えありません。そして、薬剤部長になってからは、薬剤部員のみでなく他部署のスタッフとの協力は不可欠だと実感しております。主任の時には副薬剤部長の、副薬剤部長の時には薬剤部長の仕事をするように言われてきました。どの程度できていたかといふとなんとも言えませんが、最低限のことはできていたとは自負しております。ただ、周囲からの力添えが大きかったことは言うまでもありません。

とりとめのない文章で大変申し訳なくと思いますが、総括しますと…

- ・異動はとても良いものです。未知の土地での経験は旅行好きな人でなくても人生のスパイスになるはず(メインディッシュになっている場合も!?)。
- ・仕事も含めて、人生真摯に取り組みたいものです。
- ・全ての仕事に関して周囲の人間との助け合いは不可欠です。一人でできる事には限界があります。限られた資源は有効に。
- ・何事も前向きに。ひたむきに。

## 薬剤部紹介



### 【病院概要】

兵庫中央病院は三田盆地の丘陵地にあります。付近にはゴルフ場や有馬富士公園などの大きな公園もあり、多くの自然に囲まれています。大阪駅からは三田駅まで JR 快速で 40 分、三田駅からはバスで 5 分の立地です。

当院は、セーフティネット系医療（神経・筋難病、筋ジストロフィー、重症心身障害、結核など一般病院では治療継続が困難な疾患）を中心に医療を提供しており、専門医療を行う拠点病院として広く信頼を得ています。神経難病では 350 床、結核では 50 床が稼働しています。また、認知症センター、消化器センター、糖尿病センターを開設し、コロナ診療はもちろんのこと、外科（消化器、呼吸器、整形）の医療にも重点をおき、地域医療・高齢者医療に積極的に取り組んでいます。

### 【薬剤部概要】

薬剤部は、10 病棟すべてにおいて薬剤管理指導業務を実施し、一般病棟 2 病棟と結核病棟にて薬剤師が常駐して病棟業務を行い薬物療法に参画しています。

チーム医療としては ICT、NST、褥瘡ケア、認知症ケアに参加し薬剤師としてどのように貢献できるかを模索しながら日々取り組んでいます。高齢の患者さまや筋疾患などで寝たきりの患者さまが多い中、今後は地域医療（薬薬連携、退院・外来支援）や家族支援にも積極的に関

わっていきたいと考えています。

2023年3月に電子カルテの更新を行いました。これに伴い薬剤部では、部門システムの更新と錠剤自動分包機やアンプルピッカーといった調剤機器も、新しいものに入替りました。また、各部門と打ち合わせを行い、マスタ運用を見直すことにより、医師への問い合わせも少なくなり、医師薬剤師双方の業務がスムーズにすすむようになりました。

今後は、一包化錠剤仕分装置(タブソート)やマスタの一般名変換ソフトの導入を予定しており、業務向上に向けて薬剤部全員で取り組みたいと思っております。

(文責:壺阪 直子)



## 第 18 回近畿国立病院薬剤師会学術大会参加報告

神戸医療センター

大倉 久敬

令和 5 年 3 月 11 日に開催された第 18 回近畿国立病院薬剤師会学術大会に参加しましたので、ご報告致します。昨今の COVID-19 の感染対策による影響のため、昨年度に引き続き、Zoom での開催となりました。計 11 名の先生が 2 つのグループに分かれ、口頭発表されました。異動経験のなかった私にとっては他施設での取り組みや自施設だけでは関わらない分野の知識について学ぶことができ、非常に有意義な学術大会となりました。

「院内処方における代行修正/疑義照会 PBPM の運用による効果」が優秀賞、「薬剤師による PBPM を利用したがん化学療法施行患者への HBV スクリーニングの効果」が特別賞の受賞となりました。受賞された演題はどちらも PBPM に関する発表でしたが、受賞演題以外にも、薬剤師介入、医薬品の供給、調剤機器、医療安全、治験など多岐にわたる分野での現在の薬剤師の取り巻く環境に伴う課題、問題に対する発表が多くありました。今般、薬剤師の業務が多岐にわたっていることを踏まえ、日頃の業務や課題に感じていることを発表できる、このような発表の場はとても大切だと感じました。発表された内容から学んだことを明日からの業務に活かしていきたいです。

最後になりますが、コロナ禍で対面が難しい中、オンラインを活用し、学術大会の開催に向け、ご尽力いただいた先生方をはじめ、発表者の先生方、日々の業務がある中で準備していただき、心より感謝申し上げます。

## 第 18 回近畿国立病院薬剤師会学術大会受賞報告

大阪南医療センター

木下 三緒

令和 5 年 3 月 11 日に開催された近畿国立病院薬剤師会学術大会にて、「院内処方における代行修正/疑義照会 PBPM の運用による効果」について発表をしました。この度、優秀賞を受賞することができたのでご報告させていただきます。

内服院内処方の代行修正/疑義照会 PBPM の運用は私が入職した年度の 1 月に開始されました。調剤業務、病棟業務の中で院内処方への切り替えミスを発見した時や退院時に処方が一包化になっていない時など、なかなか医師へ連絡が繋がらず当直帯や翌日に申し送ることを不便に感じていました。プロトコル導入によって薬剤師が修正できるようになり待ち時間が短縮され、患者への投薬や交付も円滑に行われているのではと実感しています。

薬剤部内のアンケートでは、代行修正/疑義照会 PBPM それぞれについて①業務効率化がされたと思うか②現在のフローで分かりにくい点があるか③今後組み込みたい内容があるかの意見を集めました。①についてはスライド内でも発表した通り全員から効率化されたと回答が得られ、②については特に記載は無く、現行のフローで問題無いことが分かりました。③については、処方の全削除や他規格薬剤への変更、注射の修正(アンプルの薬剤+生食 2 ポート→生食ボトルへの変更など)が挙げられました。

その中で特に追加できると良いと考えているのが処方の全削除です。処方の全削除は誤って実施してしまった時のリスクは高いですが、例えば、外来患者に院内/院外処方の出し間違いがあった場合、同じ内容の処方が院内外で出ていることを確認した上でなら全削除可能、といった一部の場のみにもでも適応可能になればと思っております。

今後も薬剤部内で話し合っていき、他職種間でも検討し、その結果もまたどこかでご報告できたらと思っております。

最後になりましたが、お忙しい中、慣れない発表やスライド作成にたくさんのご指摘やアドバイスをくださった薬剤部の先生方に感謝申し上げます。これからも薬剤部の業務に貢献できるよう努めてまいります。



## 第 18 回近畿国立病院薬剤師会学術大会受賞報告

南和歌山医療センター

東垂水 郁圭

令和 5 年 3 月 11 日に開催された第 18 回近畿国立病院薬剤師会学術大会に参加し、「PBPM を利用した薬剤師による化学療法施行患者への HBV スクリーニングの効果」というテーマについて発表いたしました。今回、幸いにも特別賞を受賞することができましたのでご報告いたします。

私は令和 2 年 4 月に南和歌山医療センターに入職し、現在薬剤師 4 年目となりました。日常業務では消化器外科や呼吸器内科を中心にがん患者さんの治療を支援しています。B 型肝炎治療ガイドライン(日本肝臓学会)では「免疫抑制・化学療法を施行する際は、肝機能異常の有無にかかわらず HBV 感染をスクリーニングする必要がある」と記載はあるものの、当院では検査の実施率が高くはなく、繰り返し院内周知を行ったものの状況が改善されず苦慮しておりました。改善策を考える中で、PBPM による検査代行入力により B 型肝炎のスクリーニングを行っている施設があることを知り、当院でも導入できないかと考えました。その後、薬剤部長、製剤担当主任を中心とした先生方のご協力の下、各科の先生方と調整を行い、令和 4 年 6 月より薬剤師による B 型肝炎スクリーニング検査代行入力を開始することができました。現在は注射抗がん剤を投与する患者さんのみの介入を行っていますが、今後は内服抗がん剤を服用している患者さんにも介入し、より安全ながん薬物療法に寄与できればと考えております。

発表は学生時代に行ったことはありましたが入職してからは初めてでしたので、カルテを使用したデータの収集や発表スライド作成など、学生時代との違いに戸惑うこともありました。しかし、共同演者の先生方をはじめ、南和歌山医療センター薬剤部の先生方にご協力、ご指導をいただき、今回の発表をさせて頂くことができました。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

## 日本臨床腫瘍薬学会学術大会 2023 に参加して

神戸医療センター  
塚本 名奈子

2023年3月4日～5日、愛知県の名古屋国際会議場にて日本臨床腫瘍薬学会学術大会2023が開催されました。これまで同様に新型コロナウイルス感染症の影響を受けてのハイブリッド開催ではありましたが、当日は現地にも多くの参加者が集い、以前の活気が少しずつ戻ってきている印象を受けました。

私は「フィルグラスチム過敏症の経験後にレノグラスチムの投与を行った一例」について一般演題の口演セッションにて発表させていただきました。がん化学療法中に発現する好中球減少に対してはフィルグラスチム、レノグラスチム、ペグフィルグラスチムの3剤から選択可能ですが、治療継続による好中球減少



の再発が少ない副作用であるにもかかわらず、いずれかの薬剤によるアレルギー症状を認めた場合に代替療法がありません。また今回症例を経験して医師と対応を協議するにあたり、アレルギー症状の既往のある症例に対して再投与を行った報告が多くなかったことから、当院での経験について日本臨床腫瘍薬学会にて発表させて頂くこととなりました。

過去の論文では同様に全身性発疹を経験した症例が報告されていますが、2種のG-CSF製剤間で皮内テストの結果に差異があったことや、発疹を経験後もG-CSF抗体が認められなかったことが報告されており、今後のデータ集積が期待されます。

この2日間は様々な発表・シンポジウムを聴講し、他施設の薬剤師の取り組みに刺激を受けるとともに最新の治療についても知識を深めることができ、大変充実した週末となりました。今回の学びを日々の業務に生かしていけるよう、更なる自己研鑽に励みたいと思います。



幻のスフォルツァ騎馬像



名古屋といえば味噌カツ

## 近畿薬剤師合同学術大会 2023 に参加して

奈良医療センター  
佐竹 美優

2023年2月4日(土)から5日(日)に近畿薬剤師合同学術大会2023がオンライン形式にて開催されました。発表する機会をいただきましたので報告させていただきます。

テーマは「薬剤師が拓く未来～つなぐ伝統、つむぐ革新、織りなす絆～」で、2日間で247演題の発表が行われました。私は「院内処方における疑義照会簡素化プロトコルの運用の効果」について発表しました。医師の時間外労働の上限規制が適用される2024年4月に向けて、医師の業務量を削減することを目標にタスクシフトが進められています。それに伴い、当院では2021年10月より院内処方に対して疑義照会簡素化プロトコル(以下、プロトコル)の運用を開始し、その効果と今後の展望について報告を行いました。今回の学術大会ではプロトコル運用についての演題が他にも見られ、他院でのプロトコル内容や取り組みについて知ることができる良い機会となりました。また、質問を頂き、当院のプロトコル内容について見直す機会ともなりました。

外部の学会への参加は初めてであり、大学の同期が発表していたり、良い刺激になりました。oViceというバーチャルスペースを利用し、Web上で演者も聴講者もアバターとなって自由に会話をする形式で開催されましたが、今後コロナが落ち着けば会場開催が増えてくると思うので良い経験ができたと思います。

最後となりましたが、このような発表の機会をいただいたこと、抄録からスライド作成に至るまでご指導いただいた先生方に深く御礼申し上げます。

近畿薬剤師合同学術大会2023

第25回 近畿薬剤師学術大会 | 大会会長 河上 英治 (一般社団法人 京都府薬剤師会 会長)  
第44回 日本病院薬剤師会近畿学術大会 | 大会会長 四方 敬介 (京都府病院薬剤師会 会長)

会期 ライブ配信 2023年2月4日(土) ▶ 5日(日)  
オンデマンド配信 2023年2月6日(月) ▶ 28日(日) 開催形式 完全オンライン形式

WEB視聴サイト (マイページ)

ホーム >  
ご挨拶 >  
開催概要 >  
一般演題採択結果 >  
公衆シンポジウム採択結果 >  
指定演題登録 >  
プログラム >  
体験型企画 >  
座長・演者の皆様へ >  
参加登録 >  
参加者の皆様へ >  
協賛申込 >  
リンク >

薬剤師が拓く未来  
つなぐ伝統、つむぐ革新、織りなす絆

## 新採用者紹介

### 金森 崇紘(かなもり たかひろ)

- 施設名:東近江総合医療センター
- 出身大学:摂南大学
- 座右の銘:継続は力なり
- 抱負:4月より東近江総合医療センターに配属になりました金森崇紘と申します。慣れない事が多いですが、今は沢山の先生方から温かいご指導を受け、日々精進しています。1日でも早く患者様、多職種の皆様から信頼される薬剤師になれるように日々取り組んでいきたいと思っておりますので、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

### 抱 勇希(かかえ ゆうき)

- 施設名:舞鶴医療センター
- 出身大学:大阪大谷大学
- 座右の銘:塵も積もれば山となる
- 抱負:4月より舞鶴医療センターに配属となりました抱勇希と申します。至らない点が多々ありますが、先輩の先生方の丁寧なご指導のもと日々の業務に励んでおります。早く日々の業務をそつなくこなせるようになり、一人前の薬剤師として先輩の先生方と共に働けるように頑張っていこうと思っておりますのでご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

### 澤田 奈々(さわだ なな)

- 施設名:舞鶴医療センター
- 出身大学:同志社女子大学
- 座右の銘:雨垂れ石を穿つ
- 抱負:4月より舞鶴医療センターに配属となりました澤田奈々と申します。まだ至らない点が多く、ご迷惑をおかけすることもあります。先生方にご指導いただきながら日々業務に励んでおります。1日でも早く一人前の薬剤師として患者様に貢献できるよう精進してまいりますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

上野 真歩(うへの まほ)

- 施設名:大阪医療センター
- 出身大学:神戸学院大学
- 座右の銘:七転び八起き
- 抱負:この度 4 月より大阪医療センターの薬剤部に配属となりました、上野真歩と申します。まだまだ至らない点が多く先生方にはご迷惑おかけしておりますが、温かいご指導いただき業務に励んでおります。一日でも早く業務に慣れ、一人前の薬剤師に成長できるよう日々努力していきたいと思っております。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

松谷 拓海(まつたに たくみ)

- 施設名:大阪医療センター
- 出身大学:大阪医科薬科大学
- 座右の銘:石橋を叩いて渡る
- 抱負:はじめまして。4 月より大阪医療センターに配属になりました、松谷拓海と申します。社会人 1 年目で分からないことが多く先生方にご迷惑をおかけしてしまうこともありますが、1 日でも早く業務を覚えられるよう励みたいと考えております。至らない点多々あると思っておりますが、先生方から多くのことを学んで 1 人前の薬剤師を目指してまいりますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

山口 絢香(やまぐち あやか)

- 施設名:近畿中央呼吸器センター
- 出身大学:大阪医科薬科大学
- 座右の銘:千里の道も一歩から
- 抱負:4 月より近畿中央呼吸器センターに配属になりました山口絢香です。慣れないことやできないことがまだ多く、周りの先生方にはご迷惑をおかけしますが 1 日でも早く先生方のような薬剤師になれるよう、業務に励んでいきます。今後ともよろしくお願いいたします。

本田 澪香(ほんだ みおか)

- 施設名:大阪南医療センター
- 出身大学:福山大学
- 座右の銘:初心忘るべからず
- 抱負:4月より別府医療センターから異動になりました本田澪香です。慣れぬ土地での勤務で緊張しておりますが、少しずつ環境に慣れていけたらいいなと思っております。また、前施設で学んだ知識を生かしつつ、当施設でも新しい知識を身に着け貢献していきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

中村 優里(なかむら ゆり)

- 施設名:神戸医療センター
- 出身大学:神戸薬科大学
- 座右の銘:為せば成る、為さねば成らぬ何事も
- 抱負:4月より神戸医療センターに配属となりました、中村優里です。まだまだ至らない点が多くご迷惑をおかけしてばかりですが、先生方にはたくさんのことを教えていただき充実した毎日を過ごしております。日々の学びや失敗を成長につなげ、患者さまや多職種の方々に信頼していただける薬剤師になれるよう努力してまいりますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

谷上 知絵理(たにがみ ちえり)

- 施設名:姫路医療センター
- 出身大学:摂南大学
- 座右の銘:継続は力なり
- 抱負:4月より姫路医療センターに配属となりました、谷上知絵理です。初心を忘れず、日々の業務に励んでまいります。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

濱本 将成(はまもと まさなり)

- 施設名:姫路医療センター
- 出身大学:神戸薬科大学
- 座右の銘:日々精進
- 抱負:3月から姫路医療センターで勤務させていただいております濱本将成です。病院に戻るのは久しぶりなのですが、初心に戻って様々なことに挑戦して業務に取り組んでいきたいと考えております。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

宮澤 香菜(みやざわ かな)

- 施設名:姫路医療センター
- 出身大学:同志社女子大学
- 座右の銘:Festina Lente
- 抱負:4月より姫路医療センターに配属となりました宮澤香菜と申します。まだまだ慣れないことやわからないことが多く自分の知識不足を痛感する日々です。先輩の先生方から教えていただいたことをしっかり吸収できるよう、向上心と素直さを大切に日々精進してまいります。今後ともご指導のほどよろしくお願いいたします。

村上 達哉(むらかみ たつや)

- 施設名:姫路医療センター
- 出身大学:大阪医科薬科大学
- 座右の銘:継続は力なり
- 抱負:4月より、姫路医療センターに配属になりました、村上達哉と申します。1年目でまだまだ至らない点が多く、先輩の先生方にご指導いただき日々業務に励んでいます。早く先輩の先生方のような薬剤師に成長できるように日々精進していきたいと思っております。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

米本 美沙(よねもと みさ)

- 施設名:姫路医療センター
- 出身:大阪大谷大学
- 座右の銘:学びがあれば失敗はない
- 抱負:4月より姫路医療センターに配属になりました、米本美沙と申します。配属されて早くも約1ヶ月経ちましたが、まだまだ分からないことが多く、先輩薬剤師の皆さんにご指導頂きながら日々業務に励んでおります。一日一日を大事にして少しでも先輩方に近付けるよう日々精進して参りたいと思います。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

遠藤 森理(えんどう もり)

- 施設名:兵庫中央病院
- 出身大学:立命館大学
- 座右の銘:笑う門には福来る
- 抱負:4月より兵庫中央病院に配属となりました、遠藤森理です。入職して一かヶ月経ちましたが、まだまだ不慣れなことだらけで先輩方にはご迷惑をおかけしております。少しでも早く一人前の薬剤師になれるように日々取り組んでいきます。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

米津 英(よねづ はんな)

- 施設名:兵庫中央病院
- 出身大学:神戸薬科大学
- 座右の銘:七転び八起き
- 抱負:4月より兵庫中央病院に配属となりました、米津英と申します。至らない点が多く、ご迷惑をおかけする毎日ですが、先輩方に丁寧に指導して頂きながら業務に励んでおります。一日でも早く一人前の薬剤師になれるよう努めて参りますので、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。



大境 千晴(おおざかい ちはる)

- 施設名:南和歌山医療センター
- 出身大学:徳島文理大学
- 座右の銘:石に立つ矢
- 抱負:四月より南和歌山医療センターに配属となりました大境千晴です。薬剤部での仕事は、まだまだわからないことばかりですが、先生方の温かいご指導のもと、日々業務に励んでいます。至らない点も多々あるとは思いますが、患者さんや医療従事者の方から信頼してもらえる薬剤師になれるように精進してまいりますので、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしく願いいたします。

井上 敦達(いのうえ あつのぶ)

- 施設名:南和歌山医療センター
- 出身大学:京都薬科大学
- 座右の銘:転んでもただでは起きない
- 抱負:4月より南和歌山医療センターに配属となりました井上敦達と申します。まだまだ至らない点が多く、諸先輩方にはご迷惑をおかけしてばかりですが、日々の業務に励みながらも1人の薬剤師として、また1人の社会人として研鑽を積ませて頂ければと存じます。いつか諸先輩方のような立派な薬剤師になれるよう、これからも精進いたしますので、今後ともご指導ご鞭撻のほど宜しく願いいたします。

宮花 優(みやはな ゆう)

- 施設名:国立循環器病研究センター
- 出身大学:大阪大谷大学
- 座右の銘:あせらず、あわてず、あきらめず、あるがまま、ありがとう
- 抱負:1月から、国立循環器病研究センターの非常勤職員として勤務しております、宮花 優です。  
一人前の薬剤師になれるように頑張ります。ご指導ご鞭撻のほどよろしく願いいたします。

大西 由華(おおにし ゆか)

●施設名:国立循環器病研究センター

●出身大学:武庫川女子大学

●座右の銘:善因善果

●抱負:この度、国立循環器病研究センターにレジデントとして入職いたしました、大西由華と申します。慣れないことばかりでご迷惑をおかけしてばかりの日々ですが、先生方から様々なことを教えていただきながら、業務に励んでいます。1日でも早く戦力となり、患者さんに寄り添える薬剤師になれるよう精一杯努力してまいりますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

廣瀬 優汰(ひろせ ゆうご)

●施設名:国立循環器病研究センター

●出身大学:神戸学院大学

●座右の銘:乗るべき列車は1度しか通らない

●抱負:令和5年4月より国立循環器病研究センターでレジデントとして入職しました。今年度も健康で楽しい食事をするために、しっかり働きしっかり学んでいく年にしていきたいと思います。

まだ未熟者ではありますが、早く一人前と皆さんに、また自分でも思えるように精一杯過ごしていきます。

この先もよろしくお願いいたします。

## 小児薬物療法認定薬剤師取得とその後

南和歌山医療センター

喜田 孝史

少子化を迎えた日本では、小児の人口は減少しているものの、未来を担う小児医療は益々重要となっている。しかしながら、これまで薬剤師が小児期の医療や薬物療法を、大学や職場にて系統的に学ぶ機会は殆どなかった。そのような背景から、平成 24 年度に日本小児臨床薬理学会と日本薬剤師研修センターが合同で、小児薬物療法認定薬剤師制度を発足した。小児薬物療法認定薬剤師とは、小児科領域において医薬品に関わる専門的立場から、医療チームの一員として小児薬物療法に参画するための能力と適性を備え、更に患児とその保護者等に対しても適切な助言及び行動ができる薬剤師と定義されている。

私が小児薬物療法認定薬剤師の所得を目指したきっかけは主に 2 つである。以前、所属していた京都医療センターでは、同制度発起人の医師が所属していたこともあり、小児科担当薬剤師は継続して小児薬物療法認定を取得する環境があった。また、小児薬物療法に関わる中で教科書や添付文書通りに行かない場面を多く体験し、知識を系統的に得たいという自分自身の希望もあった。単純ではあるが、認定薬剤師の方向を決めるきっかけはこの程度で十分であると考えた。

小児薬物療法認定薬剤師の所得にあたり、2 つのハードルがある。1 つ目は実地研修の後、他施設の取り組みを報告すること。2 つ目は小児薬物療法の基礎となる知識のテストに合格することである。ただ、どちらも認定取得希望者の振り分けをすることが目的ではなく、小児薬物療法に関わる知識を増やし、各施設の小児薬物療法の環境をより良くすることを目的としている。例えば、前者は普段困っていることや疑問に思っていることが共有でき、自施設の取り組みの見直しに繋がった。この点からも小児薬物療法に携わっている薬剤師には是非取得を目指してもらえたらと考える。

認定薬剤師取得後は、薬学生や新人教育にある程度自信をもって取り組むことができるようになり、根拠を持って小児の服薬指導や薬剤鑑査を行うことができるようになった。更に、同分野の論文や発表により興味を持ち、継続して関わるようになった。また、現在、私は小児科の無い病院に所属しているが、小児用量の文献からの調べ方や拒薬のある児にどのように薬を飲んでもらうかに取り組んだことなどの経験が小児以外の患者対応に役立つことがあった。このように、異なる分野でも得た知識は役立つことがあるので、この点からも認定薬剤師を目指しても良いのではと考える。

最後に、認定薬剤師取得はあくまでスタートであるが、取得後に見えてくることも多い。私見ではあるが、薬剤師としての一つの軸ができることにも繋がると考える。軸のある薬剤師は尊敬できる方が多い。新たな年度に替わったこのタイミング、自分自身が少し興味のある認定制度に挑戦してみても良いのではと考える。

## 趣味のページ

神戸医療センター

植村 新

京都医療センターの佐々木さんからバトンを受けて、神戸医療センター4年目植村が趣味のページを書かせていただきます。佐々木さんは大学の中からバーベキューや飲み会・フェスに行くなど仲良くしてくれていて、同じ国立病院機構で働いている友達がいてうれしく思っています。

私の趣味は社会人から始めたゴルフです。今年からはゴルフクラブも新調し、練習に励もうとわくわくしています。私がゴルフを始めたのは、大学の中からゴルフをしていた友達の影響でした。初めて周ったコースではうまく使えるゴルフクラブが少なく2本のみ(7番アイアン・パター)でプレーしました。それにも関わらず下手な自分でも楽しみながらプレーする事ができたのがゴルフを好きになったきっかけです。



ゴルフはレベルの違う相手とも一緒に楽しんでプレーできます。最近では家族・親戚とゴルフをプレーする事もあり、始めて良かったなど実感しています。また、ゴルフは大自然の中で行うスポーツで非日常を味わうことができとても良いリフレッシュになります。

ゴルフの楽しみは他にもあります。それは18ホール回る前半と後半の間に食べるお昼ご飯です。このお昼ご飯の味で後半のスコアが変わるといっても過言ではありません！私の一押しメニューは印南カントリークラブフジ(和歌山県)の名物カツカレーらーめんです。写真の通りこのボリューム感がたまらなく好きなのです。

今後の目標は2つあります。1つ目はベストスコアの更新です。始めた時の第一目標であるスコア100切りは最近やっと達成しました。このスコア100切りは初心者から中級者にランクアップする目安と思っています。今年の目標はスコア95を切れるよう練習していきたいと思っています。2つ目はリゾートゴルフでプレーすることです。特に沖縄県にあるザ・サザンリンクスゴルフクラブ(下の写真)で友人達とプレーすることが夢です。ここは、海辺の絶景ロケーションで人気のシーサイドコースであるがゆえにお値段が、、、



ゴルフ好きの方がいれば、いいゴルフクラブやおすすめのゴルフコース・動きやすいウェアなど色々教えてください。(今は自分に合ったゴルフウェアに迷走中です)

次の趣味のページは同期の大阪医療センター祝先生にお願いしたいと考えています。コロナ 1 年目の世代なので入職後集まったりはできていませんでしたがコロナが落ち着けば同期会とかもしたいですね。楽しみにしています。

## 編集後記

♪ 年度初めでスタッフの入れ替わりが多い中、今号も多くの先生方にご執筆いただきました。ご協力ありがとうございました。

♪ 6月10日にはスキルアップ研修が集合研修の形で開催されます。皆様と直接顔を合わせてお話できることを楽しみにしております。

♪ チャットGPTなどAIの技術も進歩してきましたね。薬剤師として機械やAIにはできない仕事をしなければ、と思う今日この頃です。皆さんはどうですか？

♪ これから梅雨に入り夏がやってきて、生活環境がまた変わってくるかと思います。どうかご自愛の上お過ごしください。

(A.H.)

近畿国立病院薬剤師会会誌	第七十四号 令和五年五月発行
発行元 近畿国立病院薬剤師会事務局 (独立行政法人国立病院機構神戸医療センター薬剤部内)	神戸市須磨区西落合 3-1-1

発行人 会長 本田 富得(神戸医療)

編集 広報担当理事	別府 博仁(奈良医療)
広報委員	壺阪 直子(兵庫中央)
	細田 敦規(循環器病研究)
	野田 拓誠(舞鶴医療)
	清水 宏太郎(和歌山)